

表1：一般会計の執行状況 (単位：千円、%)

費目	予算現額	収入済額(執行率)
歳入	35,719,666	30,768,332(86.1)
市 税	12,119,519	11,772,046(97.1)
国庫支出金	6,369,891	6,034,625(94.7)
地方交付税	6,228,641	6,230,015(100)
市 債	3,052,800	980,900(32.1)
府 支 出 金	2,948,459	1,738,296(59.0)
繰 入 金	711,277	82,024(11.5)
使用料及び手数料	649,294	588,667(90.7)
分担金及び負担金	430,282	394,601(91.7)
そ の 他	3,209,503	2,947,158(91.8)
費目	予算現額	支出済額(執行率)
歳出	35,719,666	30,312,239(84.9)
民 生 費	16,502,619	15,125,102(91.7)
教 育 費	3,815,979	2,804,086(73.5)
総 務 費	3,552,321	2,427,044(68.3)
衛 生 費	3,146,665	2,609,231(82.9)
公 債 費	3,060,458	2,878,000(94.0)
土 木 費	2,737,693	2,371,786(86.6)
消 防 費	1,233,695	1,142,864(92.6)
災害復旧費	524,322	102,082(19.5)
そ の 他	1,145,914	852,044(74.3)

表2：特別会計・公営企業会計の執行状況 (単位：千円、%)

会計名	歳 入		歳 出	
	予算現額	収入済額(執行率)	予算現額	支出済額(執行率)
特別会計	29,664,678	26,488,065(89.3)	29,664,678	25,950,685(87.5)
国民健康保険事業	16,451,425	14,267,153(86.7)	16,451,425	14,706,599(89.4)
土地取得	760,207	730,205(96.1)	760,207	730,205(96.1)
部落有財産	560	381(68.0)	560	0(0.0)
介護保険	10,471,648	9,590,342(91.6)	10,471,648	8,766,733(83.7)
後期高齢者医療	1,980,838	1,899,984(95.9)	1,980,838	1,747,148(88.2)
水道事業会計	3,012,652	2,974,340 (98.7)	3,797,411	3,604,338 (94.9)
収益的収支	2,639,363	2,666,040(101.0)	2,575,137	2,471,777(96.0)
資本的収支	373,289	308,300 (82.6)	1,222,274	1,132,561(92.7)
下水道事業会計	5,219,309	5,086,527 (97.5)	6,366,833	6,131,498 (96.3)
収益的収支	3,085,353	3,128,383(101.4)	3,188,340	3,116,196 (97.7)
資本的収支	2,133,956	1,958,144(91.8)	3,178,493	3,015,302(94.9)

表3：基金・市債の状況 (単位：千円)

種 類	金 額	主な使い道
基金	8,824,505	
財 政 調 整 基 金	2,325,250	財源不足への対応
普通建設事業基金	1,183,623	一般建設事業
減 債 基 金	404,528	借金の返済
その他特定目的基金	4,735,101	公共施設維持改修基金など
水 道 事 業 基 金	176,003	用地取得・施設整備など
市 債	60,519,239	
臨時財政対策債等	18,779,485	財源不足への対応
通常の建設地方債	12,000,101	公共事業等債など
水 道 事 業 債	4,678,128	水道事業
下 水 道 事 業 債	25,061,525	下水道事業

※平成30年3月31日現在の人口は106,713人、世帯数は47,379世帯です。

◎ 平成 29 年度下半期 ◎

財政事情の公表

今年3月末までの平成29年度予算の執行状況と、財産(土地・建物)の状況についてお知らせします。

問い合わせ 財政課



一般会計・特別会計と 公営企業会計の状況

平成29年度の一般会計予算は334億3618万6千円(繰越予算を含む)でスタートしましたが、22億8348万円を増額補正し、最終的には357億1966万6千円になりました。

一般会計の最終予算現額に対する執行状況は表1のとおりです。市民1人あたりの市税負担額(調定額)は11万3650円、1世帯あたり25万5976円です。
また、一般会計の他に、5つの特別会計と、公営企業として水道・下水道事業会計を

設けています。これらの執行状況は表2のとおりです。

基金・市債・財産の状況

市の貯金である基金と借金である市債の状況は表3のとおりです。市民1人あたりの基金の額は8万2694円、市債の額は56万7122円です。

なお、一時的な現金の不足には、一般会計と各特別会計の会計相互間での現金運用や財政

調整基金などからの一時的な借り入れで対応しています。また、市の財産(土地・建物)は、土地が292万1874平方メートル、建物が26万3000平方メートルとなっています。

効果的・効率的な
財政運営を目指して

効果的・効率的な
財政運営を目指して

少子高齢化の一層の進展や人口減少により、今後の財政収支の見通しは極めて厳しい

ものと見込まれていますが、施策の選択と集中を図りながら、歳出の抑制や、自主財源の確保により効果的・効率的な財政運営を推進します。

※文中や各表の数値は、平成30年3月31日現在のものです。会計年度は終わっていますが、5月31日まで出納の整理を行いますので、平成29年度決算の数値とは一致しません。